

7 対 1 入院基本料、前回改定から約 1 万 6,000 床減少

6 月 10 日の中医協・総会（会長：森田朗・国立社会保障・人口問題研究所所長）では、入院医療をテーマに議論を行った。

急性期入院医療については、一般病棟 7 対 1 入院基本料の届出病床数が 2014 年 3～10 月の間に約 1 万 4,000 床減少し、その後 2015 年 4 月までの間に約 2,000 床減少したことが報告された。また、7 対 1・10 対 1 入院基本料（一般病棟の他、特定機能病院・専門病院入院基本料を含む）を届け出ている医療機関のうち、地域包括ケア病棟入院料（入院医療管理料）や回復期リハビリテーション病棟入院料の届出が多いのは、一般病棟が中小規模の医療機関だった。

白川修二委員（健康保険組合連合会副会長・専務理事）は「7 対 1 の減少は、前回改定時に激変を避けるためにもソフトランディングすべきと述べたが、想定したほどは減らなかった。重症度、医療・看護必要度、在宅復帰率、さらに平均在院日数も含め、要件の厳格化が必要ではないか。医療機関の経営面には配慮すべきだが、機能分化への助成が可能な医療介護総合確保基金が創設されたことも踏まえて検討すべきだ」と主張。これに対し中川俊男委員（日本医師会副会長）は、さらなる要件の厳格化に警戒感を示した。

また、万代恭嗣委員（日本病院会常任理事）は「7 対 1 が減少傾向にあることは評価している。7 対 1 から他の病棟に転換できる場所は既にしているため、今後、現在も転換していない医療機関の理由を詳細に分析していく必要がある」との見解を述べた。

■地域包括ケア病棟の患者要件見直しを

地域包括ケア病棟入院料（入院医療管理料）については、2014 年 10 月までの届出病床数が約 2 万 5,000 床であり、その後 2015 年 4 月までの間に約 7,000 床の届出が行われている状況が報告された。

事務局は、入院医療等の調査・評価分科会の 2014 年度調査の結果に基づき、地域包括ケア病棟には骨折・外傷に対するリハビリテーションを目的とした入院が多く、さらに退院予定が決まっている患者が多いと分析。期待される「急性期からの受け入れ」「緊急時の受け入れ」「在宅復帰支援」等の役割を担うためには、病態がより複雑な患者や在宅復帰が困難な患者に関する評価を検討すべきとした。

委員からは、算定状況は順調だとする意見が多数聞かれた一方で、受け入れる患者の要件については見直しを求める声が多く挙がった。鈴木邦彦委員（日本医師会常任理事）は「骨折・外傷が多いのは、前身である亜急性期入院医療管理料の名残ではないか。亜急性期病床から引き継いだ患者とそれ以外の患者の病態を比較して分析する必要がある」と述べた。

■90 日超入院患者の算定状況分析を求める声

総会に先立って開催された診療報酬基本問題小委員会では、入院医療等の調査・評価分科会による2014年度調査結果（速報）が報告された（15.5.29中医協「第2回診療報酬調査専門組織入院医療等の調査・評価分科会」http://www.medical-lead.co.jp/documents/150529nyuiniryoy_004.pdf参照）。

特定除外制度廃止に関する調査で、90 日を超えて入院している患者のほとんどが“療養病棟と同等の報酬体系（平均在院日数の計算対象から除外）”ではなく、“出来高での算定（平均在院日数の計算対象に含む）”を選択していることについて、白川委員は「平均在院日数の計算対象に入れても余裕があるということなのか。詳しく見ていく必要がある」と指摘した。

また、万代委員は地域包括ケア病棟について「現場では包括評価による不採算を懸念する感覚も強い。手術や高額な薬剤など、出来高評価項目の拡大についても検討すべきだ」とした。

■総価取り引きによる妥結を問題視

同日行われた薬価専門部会では、次期薬価制度改革に向けた課題とスケジュールが示された。主な課題には、「新薬創出・適応外薬解消等促進加算の検証、在り方等」「長期収載品や後発医薬品の在り方」「医薬品におけるイノベーションの評価」などが挙げられた。今後、部会は6月ごろより月1回程度、秋ごろより月2回程度の開催とする予定。

妥結率については、卸売業者を対象とする定期調査結果も報告された。2014 年度診療報酬改定で医薬品価格の長期未妥結を是正する観点から減算ルールが設定されたこともあり、例年に比べて高い妥結率となっている。一方、200 床以上の病院及び調剤薬局チェーン（20 店舗以上）における単品単価での取り引きは 2012 年度から 2014 年度にかけて減少し、単品総価での取り引きが増えていることも示され、複数の委員から問題視する見解が表明された。